

INFORMATION

TOKYO MEDICAL UNIVERSITY
HACHIOJI MEDICAL CENTER

入院のご案内



入院前に必ずお読みいただき

入院当日に忘れずにお持ちください

入院予定診療科： _____ 科

入院予定日時： _____ 年 _____ 月 _____ 日 () _____ 時 _____ 分

時 _____ 分までに入院窓口にお越しください。

 東京医科大学八王子医療センター

入院のご案内について

入院生活について

会計について

施設案内

東京医科大学八王子医療センターの 理念と基本方針

理念

人間愛に基づいて、患者さんに寄り添った優しい医療を実践します。

基本方針

本学の校是である“正義・友愛・奉仕”を実践します。

- 1 患者さんと信頼関係を築き、安心して開かれた医療を提供します。
- 2 地域医療機関と連携して良質で高度な医療を提供します。
- 3 人間性豊かで人類の福祉と幸せの実現に貢献できる医療人を育成します。

患者さんの権利

私たちは患者さんの権利を尊重します。

- 1 適切な医療を受ける権利
- 2 人権を尊重される権利
- 3 プライバシーを尊重される権利
- 4 医療の情報、説明を受ける権利
- 5 医療行為を選択する権利



患者さんへのお願い

- 1 ご自身の病状について詳しくお話しください。
- 2 診療に関する希望があればお話しください。
- 3 診療に関する説明を受けて、不明な点があれば遠慮なくお尋ねください。
- 4 入院直前にご自身がインフルエンザや新型コロナ等の感染症が疑われる場合は、必ず入院前にご連絡ください。また同居しているご家族が疑われる場合についても、入院時に医師もしくは看護師にお申し出ください。
- 5 新型コロナ等の感染症の流行状況によっては、予定されている入院日が変更となる場合がございます。その際は、各診療科よりお知らせいたしますのでご理解の程よろしくお願いいたします。
- 6 病状が安定した後は退院、転院をお願いしております。
- 7 当センターは教育・研究施設として医学生、看護学生等の実習を行っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 8 当センターは臨床研修病院として臨床研修医が診療を行っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 9 臨床研究についてご協力をお願いする場合があります。臨床研究に参加しなくても、また参加した後で参加を取りやめても不利益を受けることはありません。
- 10 当センターは臓器提供施設となっております。患者さんやご家族の方に臓器提供のご意思がある場合には、医師か看護師または院内コーディネーター（臓器移植に関する相談員）にお申し出ください。



ACP(アドバンス・ケア・プランニング＝人生会議)の取り組みについて

人は誰でも、いつでも命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

もしもの時、自分の気持ちを話せなくなった場合に、自分が希望する医療やケアを受けるために、普段から大切にしていることや望んでいることを前もって考え、ご家族など信頼できる人や医療者と繰り返し話し合い、共有するプロセスをACP(アドバンス・ケア・プランニング＝人生会議)と呼びます。私たちは、患者さんの価値観や意思を尊重しながら、今後の治療や生活について一緒に考えていきたいと考えています。

当センターの取り組みとして、外来受診時や、入院時にACPの質問票「わたしが大切にしたいこと」を配布し、ご記入をお願いしております。ご協力をお願いいたします。

詳しくは厚生労働省のHPをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html



当センターでは、患者さんとともに歩む良質な医療の実践を目指して、患者さんと信頼関係を築き、安全で開かれた医療に取り組んでいます。患者さんとのより良い協調関係(パートナーシップ)をつくるため、患者さんにご家族の皆さまに、ご理解とご協力をお願いします。

働き方改革にご協力ください

医師およびスタッフの長時間勤務が大きな社会問題となっています。勤務環境を整え、いつまでも先進医療・地域医療に貢献し続けることができるよう、働き方改革へのご協力をお願いします。

- 医師・看護師その他のスタッフから、患者さんやご家族への病状説明や治療方針の説明などは、勤務時間内(平日午前9時00分～午後5時00分)に行います。(但し、緊急の入院や症状説明、治療方針の説明は除きます。)
- 説明を受けていただくご家族の代表者をあらかじめ決めておいてください。

他病院への転院に関するご理解とご協力のお願い

当センターは、高度医療を行う大学病院であり、教育・研究・診療の向上を推進するとともに地域医療の中核として、他病院からの紹介で大学病院での入院治療が必要な患者を積極的に受け入れる多摩地区の24時間応需・第3次救命救急センターの使命も担う施設です。

この様な体制の中、救急医療及び急性期医療や専門的な医療を「ひとりでも多くの患者さんに安心して、ご利用いただける」ように心掛け、入院期間をできる限り短くする体制をとっています。

そのため**診断が確定し、大学病院での継続治療が必要でない状態の患者さんには、症状に応じた役割を担う他の医療機関への転院をしていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。**また、早期転院を目指すため転院先はご希望に応じられないことがあることをご了承ください。退院や転院のご相談は総合相談・支援センターに所属する退院支援看護師、社会福祉士などが窓口になっておりますのでご利用ください。

病状についての説明

- 1 「説明と同意」に基づく医療を行っています。検査や治療、病状についての説明がわかりづらい、よく理解できない場合は、納得できるまでおたずねください。
- 2 担当医は、患者さんの病気や検査、治療などについて説明を行います。
- 3 ご家族が、担当医から説明を希望される場合は、日時(平日午前9時00分～午後5時00分の診療時間内)を予約してください。ただし、緊急の入院での症状説明や治療方針などの説明は除きます。
- 4 患者さんの病気に関するプライバシーを守るため、一緒に説明を受ける方をあらかじめ選んでおいてください。原則として会社の方、知人、友人等への説明はできません。病状説明が必要な場合は、ご本人の同意が必要です。
- 5 電話での症状説明などは、個人情報保護の観点により行っていませんので、ご了承ください。
- 6 服用している薬の説明を薬剤師から受けることができます。
- 7 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を聞いてみたい場合には、ご相談ください。

東京医科大学八王子医療センターの理念と基本方針	01
患者さんへのお願い	02

入院のご案内について

入院から退院までの流れ	05
入院の手続き	06
入院時の持ちものについて	07
お薬に関するお願い	08
特別療養環境室(差額ベッド)代金について	09
病室について	10
持ち込みについて	11

入院生活について

入院中の過ごし方について	13
入院中守っていただきたいこと	14
面会について	15
禁止行為	16
患者さんの安全について	17
感染対策について	18
総合相談・支援センター	19

会計について

DPCについて	20
入院費の支払いについて	21
入院中の支払いについて	22
退院当日の手続き・お支払いについて	22

施設案内

院内地図	23
病棟案内	24
病棟内施設のご利用案内	24
患者さんの個人情報の保護について	25
当センターにおける個人情報の利用目的	25
大学病院の特性について	27
ペイシェントハラスメントに対する禁止事項	28

入院のご案内について

入院から退院までの流れ

入院前

入院予約

医師が入院の説明と予約を行います。

入院前の説明

- ・外来または入院支援室でご説明いたします。
- ・必要に応じて、多職種が面談いたします。
- ・入院窓口で入院時間等をご説明いたします。
- ・入院に必要な書類を受け取ってお帰りください。

入院当日

入院手続き

- ・入院当日は、指定された時間に入院窓口へお越しください。
- ・時間外・休日に入院の場合は救命救急センター窓口で手続きします。
- ・入院時より、今後の療養先についてご相談をさせていただくことがあります。

退院準備

退院手続き

- ・退院日は医師と相談の上、決定します。
- ・病状が安定した後は、退院・転院をお願いしております。

退院当日

退院

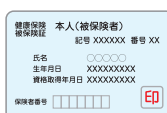
- ・退院時間は午前10時頃を目途にお願いしております。
- ・午前10時頃の退院手続きが難しい場合には、病棟デイルームでお待ちいただくことがあります。
- ・退院時のご精算の準備ができれば病棟スタッフがお知らせいたします。

入院の手続き

入院手続きに必要なもの

すべての方

- ☒ 診察券
- ☒ マイナンバーカード もしくは 健康保険証



該当者・希望者のみ

- ☒ 入院誓約書
- ☒ 限度額適用認定証・減額認定証
- ☒ その他の医療券
(都医療券・障受給者証・乳医療証・子医療証 等)
- ☒ 退院証明書
- ☒ 入院セットレンタル利用申込書

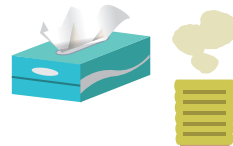
※入院中に住所や電話番号、保険証などが変わったときは、お早めに入院窓口までお知らせください。

※マイナンバーカードは限度額適用認定証としての役割も担っています。このため保険者への申請手続きなく限度額を超える支払が免除されますので、マイナンバーカードをお持ちの方は、入院当日に入院窓口にてご提示ください。(認定証のご用意は不要です)

入院時の持ちものについて

入院時の主な持ちもの

- ☒ お薬手帳
- ☒ 現在飲んでいるお薬(2週間分)
- ☒ 洗面用具(歯ブラシ、歯みがき粉、洗顔フォーム、電気シェーバー 等)
- ☒ 洗顔用タオル
- ☒ バスタオル
- ☒ パジャマ
- ☒ 下着(紙おむつを使用の方はご持参ください)
- ☒ 入浴用具(シャンプー類、ボディソープ 等)
- ☒ 室内履き(転倒防止のため滑りにくい、かかとのある靴タイプのもの。スリッパ、クロックス不可)
- ☒ 身の回り品(ティッシュペーパー、湯のみ(落としても壊れにくいもの))
- ☒ 筆記用具
- ☒ 不織布マスク
- ☒ イヤホン(大部屋でテレビを視聴する際に必要)
- ☒ 入れ歯、めがね
(ご使用の方はケースもご持参ください)
- ☒ ペースメーカー手帳 等
- ☒ 「入院のご案内」「ご入院のための問診票」「体調チェックシート」
(必要事項を記入してご持参ください)



入院セットレンタルについて

当センターでは「入院セットレンタル(パジャマ、タオル、日用品、紙おむつ)」をご用意しております。詳しくは「セットレンタル受付」でご確認ください。

日用品セット内容

ティッシュ、ふた付コップ、歯ブラシ、歯みがき粉、ボディソープ、シャンプー、コンディショナー、不織布マスク 等

ジェルネイルの除去について

ジェルネイル等(自身で除去できないもの)は、治療に支障を来すため、入院前の除去をお願いしております。



お薬に関するお願い

当センターでは、入院中に安全に治療・検査を行うため、入院当日に普段服用しているお薬の内容(お薬の種類や飲み方)を薬剤師が確認しています。確認作業をスムーズに行うため、以下の事項のご確認をお願いいたします。

入院時にお持ちいただくお薬

- ☒ 現在使用されているお薬(2週間分程度)
- ☒ お薬手帳・お薬の説明書



当センターでは患者さんへの治療効果、副作用防止を優先して治療薬の選定を行っております。処方する場合には当センターで採用している医薬品に変更することがありますのでご了承ください。

特別療養環境室(差額ベッド)代金について

	料金 (1日につき)	設 備
個室A	20,900円 (消費税込)	トイレ、シャワー、洗面台、デスク、収納付き床頭台、チェア、テーブル、椅子、電動ベッド、アームライト、テレビ、冷蔵庫、セーフティボックス、ゴミ箱
個室B	18,700円 (消費税込)	洗面台、ワードローブ、デスク、収納付きベンチ、リクライニング付きチェア、ベッドサイドキャビネット、電動ベッド、アームライト、テレビ、冷蔵庫、セーフティボックス、ゴミ箱
4人部屋	5,500円 (消費税込)	トイレ、洗面台、電動ベッド、床頭台(鍵付引出付)、テレビ、冷蔵庫、アームライト、折りたたみチェア、折りたたみテーブル、ゴミ箱

- 特別療養環境室料(差額ベッド代)は、入院日及び退院日は、入院時間・退院時間に関わらず1日(0時から24時)当りの料金となります。
(例) 1泊2日は2日分の料金
2泊3日は3日分の料金
- 午前0時から1日分の差額が発生します。午前0時直前に入院された場合も1日分の室料差額をいただきます。
- 備付けのテレビはテレビカードなしで見られます。
- 備付けの冷蔵庫は無料で使用できます。

個室A



個室B



4人部屋



病室について

- 1 病室は3～6人部屋となっています。
- 2 ベッドの位置(窓側、廊下側等)の要望には対応しておりませんのでご了承ください。
- 3 入院の途中で病室の移動をお願いすることがありますのでご協力ください。
- 4 無料の3～6人部屋でテレビを見るにはテレビカードをご利用ください。テレビカードは病棟の自販機にて購入できます。
- 5 テレビの音声はイヤホンを使用してください。イヤホンは各自ご用意ください。院内コンビニエンスストアでも購入いただけます。(個室はイヤホンなしでご利用いただけます)
- 6 携帯電話は、所定の場所で通話してください。(個室は通話していただけます)
- 7 病室でのラジオの利用は、電池式小型携帯ラジオ(イヤホン付)を持参してください。
- 8 入院患者さん専用のWi-Fiが利用できます。入院時病棟でご確認ください。
- 9 大部屋は他の患者さんとの共同生活のため、いびき等さまざまな生活音があることをご了承ください。(必要な方は耳栓をご用意ください)
- 10 レンタル冷蔵庫をご利用いただけます。必要な方はお申し出ください。

テレビカードについて

- テレビをご利用の際はテレビカードが必要となります。
- テレビカードは各病棟の自販機で購入可能です。1枚1,000円(税込)で800分視聴可能です。
- 退院の際は1階入院窓口・救命救急センター前の精算機で残った度数を払い戻しできます。
- 個室、有料4人部屋へ入院の方はテレビカードは必要ありません。

洗濯について

各病棟に洗濯機、乾燥機(有料)を設置しております。
7時～20時までご利用できますが、台数が少ないためなるべく洗濯はご自宅でしていただくようご協力をお願いいたします。

持ち込みについて

持ち込みできる電化製品

電気シェーバー
スマートフォン
携帯電話
ノートパソコン
携帯ラジオ
ドライヤー
ポータブル DVD/BD プレーヤー

持ち込みできない電化製品

**火災の危険があり
消費電力の大きなもの**

電気ポット トースター
電気毛布 電気あんか
電気ストーブ

感染源になる可能性があるもの
加湿器 空気清浄機

※ 病院内の電源は全て当センターで管理しており、外部から持込まれた電化製品を使用すると重大な障害が発生する可能性がありますので、ご協力をお願いいたします。

その他の持ち込みできない物

ハサミ・果物ナイフなどの刃物
生花・プリザーブドフラワー・造花

入院のご案内について

入院生活について

会計について

施設案内

入院生活について

入院中の過ごし方について

生活について

- 消灯時間は21時と定めております。
- 入浴は予約制となります。利用時間は9:00～19:00となります。病状により入浴が制限される場合があります。ドライヤーの使用を希望される場合、看護師にお声がけください。
- ゴミを出すときは、所定のゴミ箱に入れてください。紙おむつを捨てる場合は看護師にお声がけください。
- 宅配で荷物を届けるのはご遠慮ください。



起床
6:00



朝食
7:30頃



昼食
12:00頃



夕食
18:00頃



消灯
21:00

食事について

- 食事は担当医の指示に基づいた内容となっております。間食・補食・食物アレルギーや、禁止食品等については、医師・看護師・管理栄養士にご相談ください。
- 食事は温冷配膳車を使って、温かい料理は温かく、冷たい料理は冷たく召し上がっていただけるよう努めています。
- 病棟ごとに配膳時間が前後することがあります。
- 食中毒防止のため配膳後1時間以内にお召し上がりください。
- 食事のお膳に付いているお箸やスプーンなどは必ずご返却ください。
- 当センターの水道水は飲水として利用できますが、汲み置きはしないようお願いいたします。

栄養相談について

予約制で管理栄養士が栄養についての相談、食事の指導を行っております。
お気軽にご相談ください。ご希望の方は、医師・看護師を通じてお申し込みください。

入院中守っていただきたいこと

入院中の他医療機関への受診について

入院中(外泊・外出時含む)は、医師の指示以外で他医療機関を受診することはできません。他医療機関より処方されたお薬が無くなりそうな場合、担当医または看護師にご相談ください。

携帯電話の使用について

携帯電話は他の方の迷惑にならないようマナーを守って利用してください。ただし医療機器への影響から、使用許可区域を設けております。使用許可区域以外では電源を切るか機内モードに設定してください。病棟内の使用許可区域は食堂となっております。

入院中の駐車場について

入院中の駐車場のご利用はご遠慮ください。
入院当日、自家用車でご来院の場合は、必ず運転者を同伴するなどの方法をお願いします。
緊急で入院になった際に自家用車でご来院の場合は、代理の運転者にて早めの車の移動をお願いします。

現金・貴重品について

盗難防止ため、貴重品や多額の現金は持参しないでください。また床頭台内にセーフティボックスを設置しておりますので施錠の上ご利用ください。(ご利用は無料です。)
※万一、紛失や盗難があった場合、当センターは、その責任を一切負いません。

敷地内禁煙について

当センターは、敷地内禁煙です。ご理解とご協力をお願いします。禁煙を守ることができない場合には、担当医の判断で退院となる場合がございますので、ご了承ください。

災害発生時について

万一、災害が発生した場合は、職員の指示をお守りください。

面会について

面会方法及び注意事項

- 1 感染対策の一環のため、個室・大部屋とも**12才以下の面会を全病棟禁止**しております。
- 2 面会受付(防災センター)より院内にお入りください。面会受付で所定の用紙に記入した後、面会バッジをつけナースステーションにお越しください。なお、面会バッジのない方は、面会できませんのでご注意ください。面会バッジはお帰りの際、面会受付にお返しください。
- 3 院内に入る際は不織布マスクの着用をお願いします。
- 4 風邪などの伝染性疾患に罹っていらっしゃる方の面会はお控えください。
- 5 面会は必要最少人数でお願いします。
- 6 面会をお断りしたり、時間を制限させていただくことがありますのでご了承ください。

面会時間

※感染症(コロナ、インフルエンザ等)対策のため面会制限を行うことがあります。
詳細はホームページ、別紙リーフレットでご確認ください。

病 棟	面会時間
一般の面会	連日 15時00分～17時00分 1人の患者さんに対し1日1回30分程度(ご家族のみ) 大部屋の面会は1回に2名までの入室とし、2名以上の面会希望の際は交代で入室してください。
小児の面会 (A4 西病棟)	連日 12時00分～20時00分 1人の患児に対し1日2名まで、 病室への入室は1回1名まで(両親・祖父母のみ) ※小児科病棟以外に入院の患児は一般の面会に準じます。

禁止行為

病院の諸規則を守り、医師、看護師等の指示に従ってください。

病院において患者さんあるいはご家族の方から以下のような行為があった場合、医療機関として正常な診療行為の防げとなりますので、遺憾ではありますが診療をお断りし退去していただくこと、当該行為を録音・録画し警察へ通報することがあります。



ハラスメント行為

他の患者さんや職員に対するハラスメント行為、またはその恐れが強いと判断される行為



暴力・暴言・大声

暴力・暴言・大声や脅迫的言動による他の患者さんや職員に対する迷惑行為



飲酒

ノンアルコール、アルコール飲料の持込および院内での飲酒行為



喫煙

タバコ、電子タバコの持込および病院敷地内での喫煙行為



無断使用・破損

院内機器の無断使用、持出し、設備等を故意に破損する行為
(体温計、セーフティボックスのカードキー等備品設備などを破損、紛失した場合は実費をご負担いただきます。)



業務妨害

解決しがたい要求を繰り返す等、職員の業務を妨げる行為
(電話によるものも含む)



無断立入・離院

・診察室、処置室、他の病室等に無断で立ち入る行為
・許可なく病院敷地外へ出る行為



録音・SNS等への発信

診察等を無断で録音、録画、撮影等を行うこと、ならびにSNS等へ発信する行為



患者さんの安全について

当センターは、患者さんが安心して医療が受けられるよう、エラー（間違い）を誘発しない環境や間違いが事故に発展しないシステムを組織全体で整備し医療の質が向上するように日々努力しています。しかしながら、医療安全への取り組みは職員だけではできません。そのため、患者さんやご家族の方々にも安全に医療を受けていただくために下記の事故防止対策にご協力をお願いいたします。

患者さんの間違いを防ぐために名前確認にご協力ください

- ・患者さんにお名前を名乗っていただき確認させてください。

間違いを防ぐために、患者さん自身にフルネームでお名前と生年月日を名乗っていただく場面が多くあります。

- ・誤認防止のためにネームベルトの装着をお願いしております。

検査や注射、手術など様々な場面で職員が患者さんを確認する時に使います。入院から退院まで外さずに装着してくださいますようお願いいたします。

転倒転落を防ぐために

- ・履物は、かかとのあるスリッパやサンダルは脱げやすく、病院内の歩行には適しません。かかとのある靴タイプの転倒しにくいものをご用意いたします。

脱げやすく・転びやすい



危険です

脱げにくく・歩きやすい



安全です

アレルギーのある薬や食物を教えてください

アレルギー症状が出たことがある薬や食物、その可能性があるものすべてをお知らせください。アレルギーの有無を把握し安全に検査・治療ができるように努めていきます。

検査結果や治療方針など不明な点はお尋ねください

「検査を受けたけど結果の説明がない」、「今後、どうするのかわからない」などの疑問や不安なことは遠慮なくスタッフに声をかけてご確認ください。

感染対策について

手指の消毒について

感染の予防には手の消毒が最も大切です。お部屋への入退室の際には、病室の前にある消毒薬で手の消毒をしてください。また、トイレ後、食事の前に、十分に手洗いをしてください。皮膚に異常がある時は消毒液の使用を控え、お近くの職員にご相談ください。

病院内の環境衛生について

床に荷物を置くことは、埃などの付着により不衛生であることと、清掃の妨げになるためにご遠慮ください。生花・プリザーブドフラワー等の持ち込みはご遠慮ください。

咳エチケットについて

- ・咳やくしゃみをする時は、ハンカチやティッシュ、服の袖部分等を用いて口や鼻を覆ってください。
- ・使用したティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、必ず手を洗ってください。
- ・院内では不織布マスクをしてください。

病棟内での感染症拡大予防について

感染症の流行期には

- ・病院の中でも、人の多い場所(売店・食堂・待合室・談話室等)への外出はお控えください。
- ・病院からの指示で、部屋の移動やマスクの使用、面会制限、さらには外出をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承の上、速やかにご協力ください。(ご家族の方であっても面会制限のご協力を依頼することがありますので、ご了承ください。)

手洗いのポイント



総合相談・支援センター(患者サポート相談窓口A館1階)

療養中の悩みや心配事について、より良い解決方法を見つけるためにお手伝いする所です。他の病院や診療所、介護・福祉・保健や行政など様々な地域の支援機関と連携し、安心して療養できるようにサポートします。患者さん及びご家族からの医学的な質問・生活上及び入院上の不安・職員の対応・医療安全に関すること等、様々な相談に対応しています。

ご相談内容により、患者さん・ご家族のお話を伺い、各専門の担当者が対応させていただきます。相談者のプライバシーは尊重いたします。

お気軽に「患者サポート相談窓口」へご相談ください。

5つの専門部門が相談に応じています。

● 医療福祉担当

医療費、治療後の介護や療養の場、生活復帰の準備、各種医療・福祉制度など、病気によって生じる様々な生活の相談に応じています。

● 入・退院支援担当

外来受診の段階から入院そして退院まで一貫して支援する体制をとっています。自宅退院が困難なケースにおいては他の医療機関などとの連携や調整を行います。

● がん相談支援担当

患者さんやご家族の、がんに関する疑問や不安、心配ごとに対応しています。

● 医療連携担当

地域のかかりつけ医との連携、セカンドオピニオンやCT・MRIの予約と受付を行っています。また、地域の医師や住民向けの講演会などの企画や運営を行っています。

※個人情報については、病院のガイドラインに基づき適切に管理します。

● その他相談担当

上記以外の相談に対応しています。

相談受付時間

平 日 9:00～16:00

第1・3・5土曜日 9:00～12:00

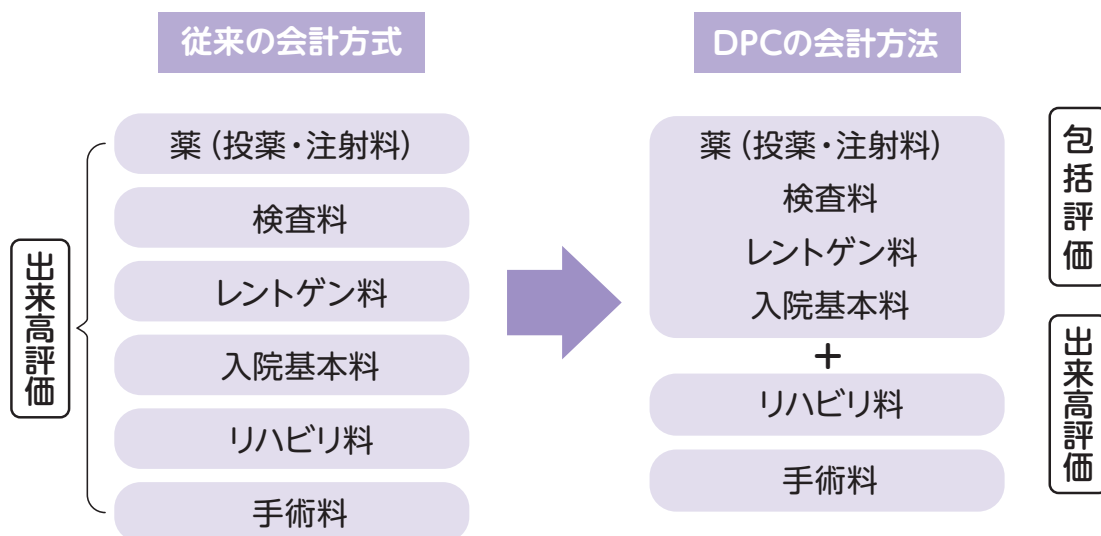
会計について

DPCについて

入院医療費の算出方法はDPCという診断された病名等により医療費を決定する『包括払い方式』であり、包括される診療行為の範囲は、入院基本料・注射・検査・画像診断・処置等です。また、出来高で計算される診療行為の範囲は、手術・リハビリテーション・放射線療法等と一部の処置・検査・画像診断・入院基本料等加算などがあります。

DPCとは

DPCとは、従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式とは異なり、入院患者の病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、厚生労働省が定めた1日当たりの診断群分類点数をもとに医療費を計算する新しい定額払いの会計方式です。



※詳細につきましては、入退院窓口にてお尋ねください。

なお、入院患者さんの病気・治療内容等により厚生労働省で決められた条件に該当する場合には、当制度の対象外となり、従来の出来高払い方式となりますので、予めご了承ください。
例としては歯科診療、臓器移植などがあります。

入院費の支払いについて

70歳未満の自己負担限度額(月額)について(限度額は所得によって異なります)

所得区分		ひと月あたりの自己負担限度額	3ヶ月以上ご負担された方(※1)	食事代(1食)
ア	年収約1,160万円～の方 健保：標準報酬月額83万円以上の方 国保：年間所得(※1)901万円越の方	252,600円 + (月額総医療費－842,000円) × 1%	140,100円	510円
イ	年収約770～約1,160万円の方 健保：標準報酬月額53万円以上83万円未満の方 国保：年間所得600万円越901万円以下の方	167,400円 + (月額総医療費－558,000円) × 1%	93,000円	510円
ウ	年収約370～約770万円の方 健保：標準報酬月額28万円以上53万円未満の方 国保：年間所得210万円越600万円以下の方	80,100円 + (月額総医療費－267,000円) × 1%	44,400円	510円
エ	年収約370万円の方 健保：標準報酬月額28万円未満の方 国保：年間所得210万円以下の方	57,600円	44,400円	510円
オ	住民税非課税の方	35,400円	24,600円	入院90日未満 240円 入院90日以上 190円

(※1) 高額療養費を申請される月以前の直近12ヶ月の間に高額医療費の支給を受けた月が3ヶ月以上ある場合は4ヶ月目から「多数該当」扱いになり、自己負担限度額が軽減されます。食事代について、入院90日以上に該当となる場合は、新たに申請が必要となります。

70歳以上の自己負担限度額(月額)(限度額は所得によって異なります)

被保険者の所得区分		自己負担限度額		食事代 (1食)
		外来（個人ごと）	外来・入院（世帯）	
①現役並み所得者	現役並みⅢ (標準報酬月額 83 万円以上で高齢受給者証の負担割合が 3 割の方)	252,600 円 + (総医療費－ 842,000 円) × 1% [多数該当：140,100 円]（※）		510 円
	現役並みⅡ (標準報酬月額 53 万～ 79 万円で高齢受給者証の負担割合が 3 割の方)	167,400 円 + (総医療費－ 558,000 円) × 1% [多数該当：93,000 円]（※）		
	現役並みⅠ (標準報酬月額 28 万～ 50 万円で高齢受給者証の負担割合が 3 割の方)	80,100 円 + (総医療費－ 267,000 円) × 1% [多数該当：44,400 円]（※）		
	②一般所得者 (①および③以外の方)		18,000 円 (年間上限 14.4 万円)	57,600 円 [多数該当:44,400 円]（※）
③低所得者	低所得区分Ⅱ（入院 90 日以内）	8,000 円	24,600 円	240 円
	低所得区分Ⅱ（入院 90 日以上）			190 円
	低所得区分Ⅰ		15,000 円	110 円

注意

- ① 「限度額適用認定証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、保険者へ事前に申請をして交付を受けてください。
※手続き等ご不明の点がありましたら、詳しくは、加入されている医療保険の保険者までお問い合わせください。
※マイナンバーカードをお持ちで入院当日に入院窓口に表示される方は「限度額適用認定証」の事前申請の必要はありません。
- ② 食事負担や保険外分(差額ベッド代、リース病衣(パジャマ)代等)はこの限度額適用の対象外で、別途自己負担となります。

入院中の支払いについて

入院中の費用については、月1回の月末締め切りとなっております。翌月の10日前後に請求書を病室へお届けいたします。(お電話で連絡を差し上げる場合もあります。)

※お支払いは原則として請求書が届いてから3日以内に、総合受付「自動精算機」でお願いいたします。

※ご精算は、混雑緩和のため、下記の時間帯にお願いいたします。

● 支払い時間

月～金曜日の平日は9時～17時の間で、総合受付「自動精算機」でお支払い下さい。

第1、第3、第5土曜(4月の第3土曜は除く)は9時～13時の間で、総合受付「自動精算機」でお支払いください。(外来「会計窓口6・7番」でもお支払いできます)

● 入院費の支払いにはカードもご利用いただけます。

利用可能なカード …… JCB、VISA・MasterCard、AMERICAN EXPRESS

デビットカード …… 一部利用できないカードもあります。

ただし、後日精算をしていただくために「預り金」をお支払いいただく場合は、カードの利用ができません。

● 銀行振込みについては外来の「会計窓口6・7番」までお問い合わせください。

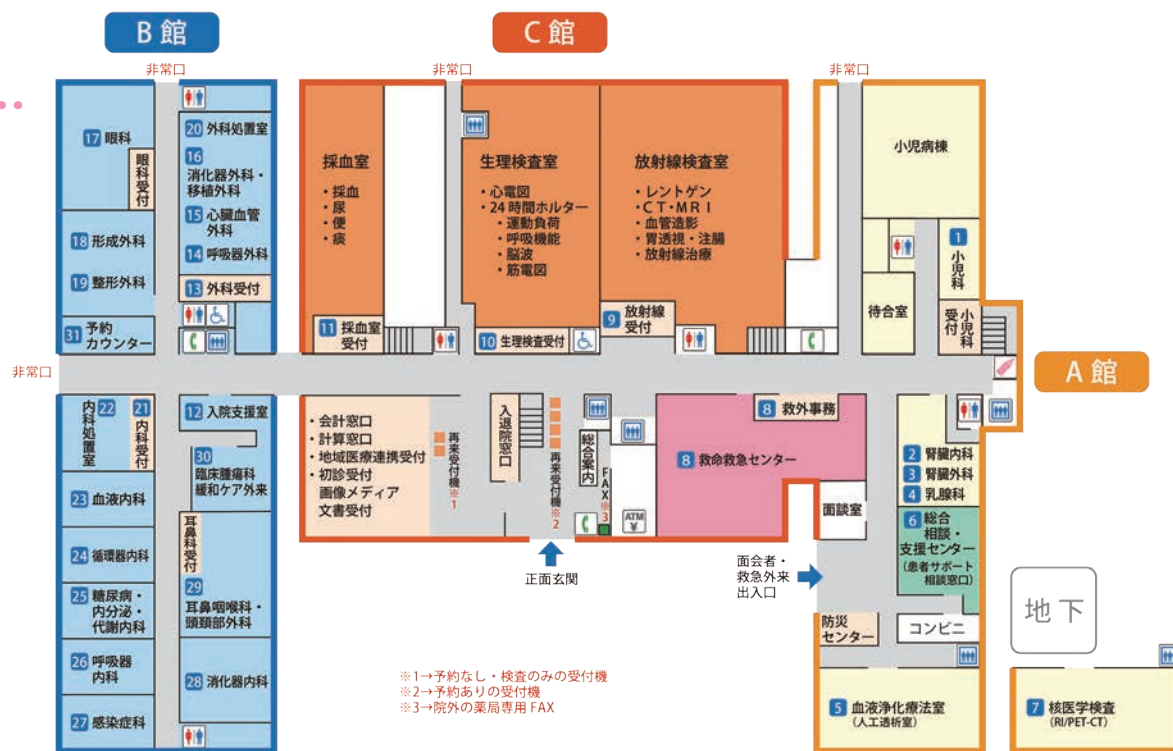
● 当センターでは医療費支払いにおける公平性を確保する事を目的とし、医療費収納業務の一部を「紀尾井町東法律事務所」に委託いたしました。診療後、一定の期間を経過してもお支払いいただけない場合は「紀尾井町東法律事務所」よりお支払いに関してのご案内をさせていただきます。

退院当日の手続き・お支払いについて

- 1 当センターでは入院患者さんのスムーズな病床管理ができるよう午前10時退院となっております。ご家族の迎えをお待ちになる場合など、午前10時以降も病院におられる方は、原則としてデイルームでお待ちいただくことになります。
- 2 お迎えに来院する方は面会受付にて手続後、病棟へお越しください。
- 3 退院当日、病棟看護師、もしくは病棟クークからご精算の準備ができた旨をお伝えし診察券を返却します。その後、総合受付「自動精算機」でお支払いをお願いします。
- 4 休日、診療時間外に退院される場合は後日精算となります。後日担当より金額のお知らせと精算方法についてご連絡いたします。

施設案内

1F



2F



病棟案内

階数	D 館				
6F	感染症病棟				
5F	B 館		一般病棟	A 館	
	西病棟	東病棟		西病棟	東病棟
4F	一般病棟	一般病棟	一般病棟	産科・婦人科・新生児 小児科 未熟児	
3F	一般病棟	一般病棟	一般病棟		救命救急病棟 1
2F	一般病棟	一般病棟		特定集中治療病棟 (ICU・CCU) 救命救急病棟 2	
1F			C 館		
			救命救急センター		

病院内施設のご利用案内

施 設	場 所	営業時間 その他
コンビニ	A館1階	24時間営業 ※宅急便・メール便の取扱あり ※テレホンカード販売あり ※ATM・コピー機あり
コーヒーショップ (ドトール)	C館2階	平日 … 7時00分～18時00分 第1・第3・第5土曜日 … 7時00分～13時00分 日・祝 第2・第4土曜日 … 休業
キャッシュコーナー	コンビニ内	24時間
自動精算機	C館1階	総合受付 … 9時00分～17時00分
マイナンバーカード リーダー		総合受付 … 8時30分～17時00分
		入院窓口 … 9時00分～17時00分
		救命センター窓口 平日 … 17時～翌8時30分 第1・第3・第5土曜日 … 12時～24時 日・祝 第2・第4土曜日 … 24時間
		玄関ホール … 24時間 防災センター … 24時間
テレビカード	病棟各階の販売機をご利用ください。(1枚1,000円・800分視聴可能)	
テレビカード精算機	入院窓口、救急外来前	
郵便ポスト	正面玄関前	
遊歩道	館外	7時00分～18時00分 ナースステーションに申し出てください。

●病院の敷地内は全面禁煙です。喫煙場所はありません。

患者さんの個人情報の保護について

当センターでは、患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに、患者さんの個人情報の取り扱いにも、万全の体制で取り組んでいます。

個人情報の利用目的について

当センターでは、患者さんの個人情報を別記の目的で利用させていただくことがございます。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さんからの同意をいただくことにしておりますのでご安心ください。

個人情報の開示・訂正・利用停止等について

当センターでは、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても、「個人情報の保護に関する法律」の規定にしたがって進めております。

患者さんの呼び出し及び入院患者さんの氏名表示について

当センターでは、入院患者さんの診療等での呼び出しについて、安全確保のため、原則「実名」を使用させていただいております。

つきましては、「個人情報保護法」に伴いまして実名使用に同意いただけない方にはご相談の上、別途対応させていただきますので、患者サポート相談窓口にてお申し付けください。

※面会者等の制限を希望される場合は病棟責任者へお申し出ください。

病院長

当センターにおける個人情報の利用目的

■ 医療提供

- 当センターでの医療サービスの提供
- 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- 他の医療機関等からの照会への回答
- 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- 検体検査業務の委託その他の業務委託
- ご家族等への病状説明
- その他、患者さんへの医療提供に関する利用
- 虐待の疑いがある時は行政との連携

■ 診療費請求のための事務

- 当センターでの医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務及びその委託
- 審査支払機関へのレセプトの提出
- 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- その他、医療・介護・労災保険、及び公費負担医療に関する診療費請求のための利用

■ 当センターの管理運営業務

- 会計・経理
- 医療事故等の報告
- 当該患者さんの医療サービスの向上
- 入退院等の病棟管理
- その他、当センターの管理運営業務に関する利用

■ 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

■ 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談 または届出等

■ 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

■ 当センター内において行われる研修・医療実習への協力

■ 医療の質の向上を目的とした当センター内での症例研究

■ 外部機関への情報提供

■ 院内がん登録への情報登録及び利用

- 1 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
- 2 お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- 3 これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等を行うことが可能です。

大学病院の特性についてご理解をお願いいたします

当センターは、良質な医療の提供と先進医療に関する開発・評価・研修を行う大学病院としての役割があります。また、診療を通じて医学の教育と研究を行っていますので、この趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

下記につき、同意書を記載していただく場合がありますのでご協力をお願いいたします。

- ・教育を目的として医療情報を東京医科大学で学ぶ医療系学生や臨床研修医に提供すること。(教育材料や試験問題の作成など)
- ・医療系学生が臨床実習において病歴聴取や見学など医行為などを行うこと。(ただし厚生労働省ガイドラインで定められた範囲内)
- ・学会主導の疾病登録事業(がん登録を含む)
- ・症状、検査結果、検査画像、写真、動画などを学会や学術論文として発表すること。(症例報告、臨床研究、多施設共同研究、治験、製造販売後臨床試験などを含む)※
- ・血液、尿、細胞、組織などの身体から採取された検体を保存し、種々の医学研究に応用すること。(本人の疾病診断や予後解析など必要な情報を含む)※

※ただし、個人を特定する情報(患者ID、氏名、住所、電話番号など)は削除されます。

同意いただけない場合でも、診療上の不利益をこうむることはありません。
また同意された場合であってもいかなる時でもこの同意は撤回できます。

患者ハラスメントに対する禁止事項

当センターには、多くの患者さんが入通院されており、療養環境を整えるべく、以下の迷惑行為を禁止しております。悪質と判断された場合には警察に通報をすることや診療をお断りさせていただく場合があります。何卒、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

- 1 病院職員や他の患者さんへの強要・脅迫・名誉棄損行為
- 2 病院職員や他の患者さんへのわいせつ行為、セクシャルハラスメント
- 3 暴力・暴言・大声、その他の威圧・威嚇行為
- 4 継続的(繰り返される)、執拗な(しつこい)言動
- 5 建物・設備・機器など病院所有物の汚損、毀損、窃盗等の行為
- 6 危険物を持ち込む行為
- 7 許可なく撮影・録音等をする行為(携帯電話・スマートフォンなど)
- 8 許可なく撮影動画や録音データをインターネットに公開する行為
- 9 敷地内における飲酒・喫煙行為
- 10 許可なく長時間滞在する行為
- 11 イヤホン等無しに音楽を流すなどの騒音を発生させる行為
- 12 過剰な香水などの匂いによる周囲が心身の不調を招きかねない行為
- 13 病院職員への業務と無関係な声掛け行為
- 14 病院職員や当院との契約に基づく事業者に対する業務範囲を超えた過剰な要求
- 15 その他、病院の業務に支障をきたす迷惑行為

東京医科大学八王子医療センター病院長

memo

ACCESS

- JR中央線又は京王線にて高尾駅下車
- 高尾駅南口より京王バス3番乗り場にて医療センター下車（所要時間約7分）
注：医療センターを経由しないバスにお乗りの場合は「北館ヶ丘」でお降りください。
（進向方向100m先左手になります）

- JR横浜線・八王子みなみ野駅より無料シャトルバス運行中

- お車でお越しの場合

中央道・圏央道 高尾山インターより約5分・町田街道交差点を直進

シャトルバス
時刻表



東京医科大学八王子医療センター

〒193-0998 東京都八王子市館町1163
電話 042-665-5611(代表) FAX 042-665-5639
<https://hachioji.tokyo-med.ac.jp>

